



China

王朝の歴史に彩られた文化遺産の道「王朝街道」

協力: 中国駐日本観光代表処

「中国7大古都」に数えられる黄河沿いの西安、洛陽、鄭州、開封の4都市は、古代中国における歴史の主要舞台であったことから、歴史遺産が豊富な地域として知られています。

悠久の歴史と絢爛たる文化が息づくこの地域は、現在「王朝街道」と呼ばれ、世界各国から訪れる多くの旅行者を魅了し続けています。



西安 … シルクロードの東の起点として繁栄

長安として栄えた「西安」は、日本からの遣隋使・遣唐使が目指した都で、平城京(奈良)や平安京(京都)のモデルとなりました。またシルクロードの東の起点でもある西安は歴史文化の蓄積が厚く、古代ロマンが息づいています。

特に世界遺産「兵馬俑坑」は、秦の始皇帝陵の東側1.5kmに位置する陪葬墓で、その3つの坑内からは陶俑陶馬 8,000点、青銅器 4万余が見つかり、「世界第8の奇跡」と称されるほど、きわめて高い歴史価値のある遺跡です。

※みどころ: 世界遺産「秦の始皇帝陵と兵馬俑坑」、三蔵法師が建てた「大雁塔」、明代の「西安城壁」など

兵馬俑坑



大雁塔



西安城壁



西安～洛陽間のおすすめポイント「函谷関」

日本の唱歌・箱根八里や鶏鳴狗盗の故事で知られる古代の関所「函谷関」は、長安と洛陽を隔てる天然の要害であったことから、歴史上多くの戦いが行われた舞台としても知られています。



洛陽 … 9つの王朝が都を置いた古都

河南省西部、黄河の中流域に位置する「洛陽」は、後漢や三国志の魏など歴代9つの王朝が都を築いた、中国の都として最も歴史が長い古都です。

世界遺産「龍門石窟」は、北魏の孝文帝時代(471～499年)に掘削が始められ400年以上をかけて完成した中国3大石窟の一つで、東西を山に挟まれた断崖絶壁に南北1kmにわたり10万體余りの仏像が保存されています。

また三国志時代の蜀の武将である関羽の首が埋葬されているといわれる「関林堂」(関帝廟)は、三国志ファン必見のスポットです。

※みどころ: 世界遺産「龍門石窟」、「関林堂」(関帝廟)、中国初の仏教寺院「白馬寺」など

龍門石窟



関羽を祭る関林堂(関帝廟)



洛陽～鄭州間のおすすめポイント「少林寺」

拳法で有名な「少林寺」は、鄭州の西約70km・嵩山の少室山にあり、達磨大師が開いた禅宗の発祥地としても知られています。寺院西の「塔林」には、唐～清・7時代の少林寺歴代高僧の200を超える墓塔も。なお、漢時代の118～123年にかけて建てられた「嵩山三闕」、484年建造の中国四大書院の一つ「嵩陽書院」、中国最古の天文台「観星台」など、周辺8カ所11件の歴史的建造物が、2010年に「天地之中」歴史建築群として世界遺産に登録されています。



少林寺



少林寺・嵩山塔林

鄭州 … 古都観光の基点の街

河南省の省都「鄭州」は、王朝街道の東の出発点です。古都観光の基点でもある鄭州を起点に高速鉄道やバスが主要な観光ポイントを結んでいます。

なお鄭州の北西を流れる「黄河」沿いに位置する「黄河風景名勝区」は、黄河の雄大さを体感できる人気の観光スポットで、国内外から多くの旅行者が訪れています。

※みどころ:黄河風景名勝区、河南博物院、商(殷)代遺址など



黄河風景名勝区



河南博物院

鄭州から足を延ばして …

*中国7大古都の一つ「安陽」は、鄭州の北に位置する町で、高速鉄道を使えば約1時間。

町の北西に位置する小屯村にあり、2006年に世界遺産に登録された中国最古の王朝・商王朝の都城遺跡「殷墟」(いんきょ)は必見です。

*一方、南に位置する町「許昌」は、鄭州からバスで約1時間半。

ここには三国志の歴史を展示する許昌博物館、関羽の逸話で有名な春秋楼、瀟陵橋、関帝廟、曹操が築いた都の址「曹魏故城」など、三国志ファンには見逃せない観光ポイントが揃っています。



殷墟

開封 … 宋の時代の栄華を残す古都

鄭州の東70km・車で1時間ほどの場所に位置する「開封」も中国7大古都の一つ。北宋時代に首府として栄華を極めた開封の様子は、宋代の画家・張昉が描いた「清明上河図」や、孟元老の「東京夢華録」により、今に伝えられています。

また、栄華を極めた古都は、清明上河図の世界を再現した「清明上河園」や宋代50の建物を再現した「開封府」など、現代にテーマパークとしてよみがえっています。

※みどころ:「清明上河園」、「開封府」、千手千眼仏がある「相国寺」、北宋時代の建築物が建つ「鉄塔公園」など



清明上河園

「王朝街道の旅」と「王朝街道エクスプレスバス」

河南省から西安までの間に点在する歴史遺跡と古都の魅力を巡る「王朝街道の旅」は、2003年にJALグループの多大な支援のもと中国国家観光局、河南省観光局そして河南省の旅行社が協力し合い発足し、旅行業界で大きな注目を浴びました。作家の浅田次郎氏もこのツアーに同行するなど、王朝街道の名前は広く知られるようになりました。

その後、調整を行っていた時期を経て、シルクロードが昨年2014年6月に世界遺産に登録されたのに伴い、今年2015年1月より好評の『王朝街道エクスプレスバス』の運行を再開することとなりました。

河南省はシルクロード関連の4つの遺跡以外にも、世界遺産の龍門石窟などたくさんの文化遺産があります。

※問い合わせ先: 鄭州中原鉄道国際旅行社有限公司 / Eメールアドレス: 407476518@qq.com